

令和6年度優良工場見学研修会のご案内

主催：江南労働基準協会総務部会

恒例の総務部会主催の優良工場見学研修会を下記の要領で開催します。

今年度は、令和4年度に愛知労働局長奨励賞を受賞された小島プレス工業(株)様の工場を見学します。見学先は、豊田市に本社を置く自動車部品メーカーで、トヨタ自動車の内外装部品を生産し、インテリア、ゼロエミッション、研究開発、人をつくり人をまもるなどの事業領域を展開し、社会貢献をしている企業です。また、見学後は、昼食を取りながらの会員交流会を行います。

つきましては、優良工場の見学研修、会員相互の親睦・情報交換の場として大変良い機会としますので、多数の方のご参加をお待ちしております。

記

- 開催日
令和6年11月27日(水)日帰り
・集合時間・集合場所
8時30分までに江南市民文化会館南側道路(保健センター前道路)に集合して下さい。
・出発・帰着
出発 8時40分 帰着 16時30分予定
- 見学先
小島プレス工業株式会社(豊田市下市場町3丁目30番地)
- 当日のスケジュール等
8:40出発—9:50~11:50小島プレス工業(株)工場見学—12:15~14:00割烹寿司さ
らぎ(交流会)—途中トイレ休憩—16:30江南市民文化会館着
- 参加費
5,500円(参加費5,000円 消費税500円)
振込みの場合は 三菱UFJ銀行江南支店(普)0541755 江南労働基準協会まで
- お申込み方法
11月6日までに、下記の申込書に必要事項を記入し、協会事務局あてFAXしてください。
なお、バスの定員になった場合は、申し込み締切前に締め切ります。
FAX 0587-55-6125

事務局お問合せ 0587-55-2341 070-4470-4797

.....(切り取らずこのままFAXしてください).....

優良工場見学会参加申込書

事業所名			
参加者氏名	(2名まで記入可)		
申込手続担当者 (参加者と同じ場合は参加者名を記入ください。)	氏名	TEL	- -
		FAX	- -
	e-mail	@	
参加費納入方法	現金持参(来所予定日 月 日)	(領収書をお渡しします。)	
	銀行振込(振込予定日 月 日)		
	請求書必要の有無：必要・必要なし(請求書を上記e-mailアドレスにお送りします。)		

.....協会FAX返信用(請求書をメールする場合はfax返信を省略します).....

令和6年 月 日

様

- 1 申し込みを受付しました。
- 2 月 日に請求書をメールします。
- 3

去らぬ猛暑 企業苦慮

小島プレス 熱中症警戒を通知

19日は「彼岸の入り」。暑さ寒さも彼岸までと言われるが、名古屋市で過去最も遅い猛暑日が記録されるなど、厳しい残暑に見舞われている。社員を守るため、東海地方では、暑さ対策の独自のシステムを作り対策を進めたり、涼を求めてほかの地域への移転を考えたりする企業も出てきた。年々厳しさを増す暑さは、企業活動に大きな影響を与えている。(森若奈)



熱中症アラートについて紹介する
研究開発部の中村行宏さん(愛知県豊田市の小島プレス工業で)

▽独自でシステム
自動車部品メーカーの小島プレス工業(愛知県豊田市)は暑さ対策の独自のシステムを作っており、工場の暑さ対策を進めている。

各工場では「熱中症管理担当者」を選任。工場内に設置された独自システムで温度や湿度を測り、熱中症が増えることとされる暑さ指数28を超えると、熱中症対策を指示するメールが自動的に届くようになっている。

また、暑さ指数が28を超えると、工場内通路に設置した「熱中症アラート」の画面が赤く光り、「水分補給をしてください」という画面表示とともに音声が出る。システム開発に携わった研究開発部新事業推進室の中村行宏さん(39)は「社員自身が確認できる機械で、自分の安全を自分で守ることができるようにしたかったです」と狙いを説明した。

同社が熱中症アラートのシステムを実証実験として導入したのは2023年。工場によって暑さの状況は異なり、作業している社員自身が作業に集中して暑さに気付かないこともあるため、暑さを現場で「見える化」させた。

中村さんたちは今年、熱中症アラートを仕入れ先やグループ会社の約30社に無償で提供することで実証実験に参加してもらっている。実証実験に参加している企業からは「工場に扇風機やスポットクーラーを買う余裕もない」という声も実際に届くというが、中村さんはそれでも何とか、このアラートを従業員を守っていくための現状把握のために使ってもらいたいと話した。

9/20 中日 朝刊